

インターネットの危険から子どもを守るために！

1 子どもを取り巻くインターネットトラブルとは？

(1) 事例1 スマートフォンや情報端末の使いすぎで、生活リズムが乱れたままに！
スマートフォン等のできることは、子どもにとって魅力的です。情報端末が気になるあまり日常生活に支障が出てしまうことも少なくありません。「家庭学習の時間が確保できない」「就寝時間が遅くなる」「起床時間が守れない」等、深刻な問題を生じさせます。

(2) 事例2 何気ない言葉で、思わぬトラブルに発展！

瞬時にやりとりする文字だけの会話では、気持ちが通じず仲間はずれになる等、大人の目が行き届きにくいところでトラブルに発展しがちです。トゲトゲしい言葉により友人関係が修復できない場合もあります。

(3) 事例3 インターネットに流れた情報は回収が困難！

自我撮り画像や安易な気持ちで送った悪ふざけ画像はインターネットに、一度でも流れると、すべてを回収・削除することは、事実上、不可能です。

(4) 事例4 インターネットだけでは、相手の本当の姿はわかりません！

インターネットで知り合った人を簡単に信用し、実際に会う約束して、取り返しのつかない事件や犯罪に巻き込まれてしまった子どももいます。

(5) 事例5 保護者に内緒で課金、物を売買！

ゲームで高額の課金、オンラインショッピングサイトでの詐欺被害等、お金の係わるトラブルも起きています。人気のフリマアプリでも保護者の物を勝手に売る、買い手に個人情報悪用される等の問題が生じています。



2 家庭のルールを決め、ルールを守るために保護者が気をつけること。

(1) 保護者が率先して、ルールを守り、お手本としましょう。

(2) 必ず、利用状況を子どもと一緒に確認しましょう。

(3) 困ったときの相談先を決めておきましょう。

(4) 子どもの成長に合わせて、ルールやフィルタリングの設定を見直しましょう。